

シンポジウム 2 SY2-4

近畿地方における高気圧酸素治療施設の連携をはかる

大江与喜子 松田健太郎

樹徳会上ヶ原病院

【緒言】

近畿地方における高気圧酸素治療施設の連携を図るために近畿地方会が組織されて10年。これまでの活動報告と今後の課題を振り返る。

【設立の経緯】

関東、九州、北海道、東海地区の歴史ある高気圧酸素治療の間にあって、近畿地区は後発地方である。それぞれの施設での対象患者の相互紹介や技術的な疑問の解決などが個々にまたは高気圧環境潜水医学会（当時、以後本学会）を介して行われていた。より近隣施設間で組織的な交流、連携を図りたいという機運高まってきていた頃、本学会より依頼を受けた技術部会のメンバーを中心に、平成26年7月近畿地方会設立の準備委員会を結成、6回の委員会を経て、翌年「近畿 HBO 研究会 2015」を開催した（表1）。発足を記念して本学会理事長・柳下和慶先生と本学会地方会委員長・土居浩先生の教育講演2本立てでの始まりであった。準備委員会メンバーでもある藍野大学臨床工学科のキャンパスでの開催であり、学生も含めて102名もの参加者であった。そのまま近畿地方会への入会を促したが、初年度は会員登録20名にとどまり、会則、会員規定、会費や収支方法など、地方会としての形を整えながら、年に1回の学術集会を開催できるようになった。

【学術集会の経緯】

コロナ禍でWEBのみの開催を余儀なくされた年もあったが、昨年度第8回の近畿地方会学術集会を111名の参加者のもとに開催することができ、奈良県を除く近畿地方各府県の持ち回りで開催することができている。初めは教育講演から、2回3回は各施設の特徴をだした症例報告と特別講演、教育講演などと、それぞれ主催施設のカラーをだした学術大会を継続している（表2）。

【近畿地方における HBO 治療施設の現況】

治療施設のなかった奈良県にも2020年に1施設ができ、近畿地方2府4県全ての府県でHBO治療施設が稼働している状況である（表3）。1種装置は38台、2種装置は3施設（うち1は自衛隊管轄）のみであり、疾患によって治療可能な施設への紹介が必須である。また施設によって得意とする疾患分野が異なるところもあり、施設間での協力が必要なことはいうまでもない。

【地方会としての今後の課題】

近畿地方における治療施設や従事者の把握が十分ではないこと。安全協会に属していない治療施設の存在。専門技師や医師不在のもとに行われている施設が存在すること。

したがって、すべての施設が地方会に参加できているわけではない。地方会に勧誘することもできず、情報の収集や発信は困難である。今後も地方会学術集会を重ねるごとに顔の見える施設、従事者どうしの連携を深め、技術と知識の向上のために地方会の充実を図る。また資金的やHP上の広報については本学会の援助が欠かせない。そして地方会独自のエビデンス発信や共同研究ができるれば理想である。

表1. 近畿高気圧酸素治療研究会 発足記念学術集会 実行委員会

・堀 猛史	京都	シミズ病院 (日本高気圧環境・潜水医学会技術部会副会長)
・上野剛久	滋賀	草津総合病院 (日本高気圧環境・潜水医学会技術部会副会長)
・山崎康祥	大阪	藍野大学 ～初代事務局長
・河村誠司	大阪	岸和田徳洲会病院
・丹羽康江	兵庫	兵庫医科大学 (日本高気圧環境・潜水医学会学術委員・評議員)
・野原 敦	三重	鈴鹿医療大学 (日本高気圧環境・潜水医学会幹事学術委員試験委員、技術部会幹事)
・西手芳明	大阪	近畿大学 (日本高気圧環境・潜水医学会 技術部会幹事)
・松田健太郎	兵庫	上ヶ原病院 (日本高気圧環境・潜水医学会 技術部会幹事)
・山下 繁	和歌山	和歌山医療センター
・太田雅文	京都	宇治徳洲会病院

表2. これまでの学術集会の傾向の履歴

・第0回	2015/7	研究会教育講演2題のみ（大阪）
・第1回	2016/7	各施設での現状と課題のもちより（滋賀）
・第2回	2017/7	適応疾患とエビデンス（京都）
・第3回	2018/7	減圧症と潜水関連（三重）
・第4回	2019/8	放射線障害 他 症例もちより（兵庫）
・第5回	2022/3	減圧症 紀伊半島ならではの問題（和歌山）
・第6回	2023/3	ポストコロナ 潜水と減圧症（大阪）
・第7回	2024/3	大会長が一回り～世代交代（滋賀）
・第8回	2024/11	近畿最大の2種装置(14床)新規稼働（京都）

各開催地の特徴、対応疾患に基づいたテーマとなっている

表3. 近畿地方における高気圧酸素治療装置

・滋賀県	4 施設	1種	5 台	
・兵庫県	6 施設	1種	7 台	
・和歌山県	4 施設	1種	5 台	
・奈良県	1 施設	1種	1 台 (2020)	
・大阪府	9 施設	1種	9 台	2種 (4) 1台
・京都府	9 施設	1種	11 台	2種 (14) 1台
				2種 (8) 1台
				2種 (収容人数)